

平成27年度の重点施策の取り組み状況と平成28年度に重点的に取り組む施策について

多治見市循環型社会システム構想は、平成 11 年 3 月に策定し、平成 22・23 年度において A・B 段階の中間検証と見直しを実施した。平成 24 年度において、第 2 次一般廃棄物（ごみ処理）基本計画（平成 25 年度～平成 34 年度まで）を策定し、循環型社会システム構想（平成 27 年度で計画期間終了）の目標を達成するための具体的方法を明記した。

なお、環境基本計画（平成 21 年度～平成 28 年度）等においても、期間内に実施する施策を事業内容として掲載している。

また、循環型社会システム構想の計画期間終了後は、平成 28 年度に検証を行い、平成 29 年度以降の第 3 次環境基本計画の策定及び第 2 次多治見市一般廃棄物（ごみ処理）基本計画の見直しの際にもごみ減量に向けた取り組みを引き続き継続していくこととした。（平成 27 年 6 月の減量審で了承済）

この目標を達成するために実施した施策について、今年度の取り組み状況を報告するもの。来年度に重点的に取り組む施策については、平成 27 年度と同様としたい。

1 平成 27 年度に実施予定の減量施策の取り組み状況（進捗状況について別紙参照）

① 家庭の生ごみ堆肥化の取り組み誘導等の促進

- ・エコカレッジ（エネルギー・リサイクルコース）の実施（5 月～12 月）
- ・エコクッキング講座の開催（小学生の親子対象）（7 月）参加者 8 家族 19 名
（年長～小 6）
- ・広報紙にて、生ごみ減量や生ごみ処理機等の補助制度周知（10 月号）

② 草木類のリサイクルのための環境整備

- ・昨年に引き続き、地域ボランティア等の清掃で大量に排出される草木類の収集と堆肥化を市内事業者へ委託。

③ 総合環境学習の展開（エコカレッジの実施）

- ・エネルギー・リサイクルコース（中学生以上対象）5 月～12 月（5 回）
- ・自然環境コース（中学生以上対象）5 月～12 月（5 回）
- ・ジュニアコース（小学生対象）6 月～H28.1 月（5 回）
いずれのコースも、閉校式は環境フェア 2016 に参加予定。

④ プラスチック容器包装類の分別についての調査研究

- ・調査研究中

⑤ トレイ等の再資源化ルートの開拓に関する調査研究

- ・調査研究中